

# 町民の皆さんの交通安全を願って

交通事故をなくすために町内で活動している「交通安全指導員」を知っていますか。  
子どもたちが元気に学校に通い、町民の方が交通事故に遭わないよう陰で支える交通安全指導員の活動をご紹介します。

また、4月6日から10日間、「春の全国交通安全運動」が行われます。暖かくなり、出掛ける機会が増える季節です。交通事故に遭わない、起こさないよう交通安全の大切さを家庭や職場で話し合いましょ。



## ルールを守って交通安全

### 春の全国交通安全運動

4月6日(水)～15日(金)

- 運動の重点
  - 子どもをはじめとする歩行者の安全確保
  - 歩行者保護や飲酒運転根絶などの安全運転意識の向上
  - 自転車の交通ルール順守の徹底と安全確保
  - スピードダウンと全席シートベルトの着用

1. 街頭指導
2. 交通安全教室
3. 防火パレードの交通整理



## 日常に潜む危険から自分の命を守る

### 交通安全のためのポイント

#### 歩行者の皆さんへ

○信号を守って、横断歩道を渡る  
急いでいても、少し遠回りになったとしても横断歩道まで行って道路を渡りましょう。また、押しボタン信号機がある場所では、ボタンを押してから渡るようにしましょう



○車が見えたら横断しない  
横断する前にしっかりと止まり、左右、前後、周りが安全かどうか自分の目でしっかり確認しましょう



### 交通安全指導員とは

町内の交通安全教育の推進を図り、交通事故を防止するため、昭和45年1月に訓子府町交通安全指導員が設置されました。

- ◆こんな活動をしています
  - ・毎月2回(1日と15日)の定例日と交通安全運動期間中に児童、生徒の登校時間帯に合わせた主要交差点や通学路などでの街頭指導
  - ・認定こども園、各小学校などで開かれる交通安全教室での安全指導
  - ・ふるさとまつりや消防団消防演習、わくわく幼年消防クラブ防火パレードなどの交通整理

#### 自転車に乗る皆さんへ

#### ○自転車も車の仲間

自転車に乗っているときは、車と同様で、歩行者の安全を優先しなければなりません。「止まれ」での一時停止や左右の確認をしっかり行いましょう



○夜は反射材を着用  
自分の存在をアピールするため、ライトの点灯や夜光反射材を着用しましょう



◆北海道自転車条例をご存じですか?  
・自転車に乗るときは、乗車用ヘルメットを着用しましょう  
・自転車損害賠償保険などに加入しましょう

#### ドライバーの皆さんへ

○体調を考えてルールを守って安全運転を心掛ける  
運転に慣れていると「うっかり事故」などを起こしてしまふ可能性があります。「いつもと同じとは限らない」を頭に入れ、油断することなく、常に気配りをしながら運転しましょう



○全ての座席でシートベルトの着用  
後部座席に同乗したときも忘れず、正しく着用しましょう。子どもを乗せたときは、チャイルドシートも忘れずに



訓子府町交通安全指導部長  
小川 直子さん(東町)

私は活動を始めて46年経過しますが、これまで続けてこられたのは、いろいろな方に出会い、教えてもらいながら成長させてもらったおかげです。指導員同士、仲が良くとても楽しく活動させてもらっています。

北海道は広く、観光地でもあり、交通事故による死者数が過去には、ワースト1という時期もありましたが、最近では減少してきており、皆さんの交通安全に対する意識が向上しているのではないかと思っています。

交通事故を減らすことは、簡単ではないと思いますが、子どもから高齢者まで安心して暮らすこと、子どもたちが安心して生活できる地域社会をめざし、一人一人が交通ルールを守り、譲り合い、思いやりの心を持つことが大事だと思います。

私たちが交通安全指導員が子どもたちへの関わりを続けることで、子どもがいつか大人になったときに自分自身が交通安全に気を付け、自分の家族に安全の重要性を伝えてもらえるとうれしいです。そして、訓子府に住み続けていたら、今度は交通安全指導員として町を守っていく、そのような方がいてくれることを期待しています。(小川部長)